

# MS&ADインシュアランスグループ 団体定期保険Bグループ[退職後継続保障制度用]

## 団体定期保険 契約概要

ご加入の内容などに関する重要な事項のうち、特にご確認いただきたい事項を記載しています。  
ご加入前に必ずお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。  
各事項の詳細については、パンフレットの該当箇所を必ずご確認ください。

### ■ 団体定期保険とは

この保険は、企業・団体の従業員・所属員などの方について、万一のときの保障を確保するために、企業・団体を契約者として運営する団体生命保険です。

### ■ 保険期間

保険期間は、2024年4月1日～2025年3月31日の1年間です。

いったん加入されますと、以後特段の申し出がない限り、加入資格を喪失されるまで、自動更新で継続してご加入いただくことが可能です。  
なお、この「契約概要・注意喚起情報」およびパンフレットにおける「加入日」とは、当初加入日（在職時にこの団体定期保険Bグループ制度へ新規に加入された日）をいいます。

### ■ 主契約保険金をお支払いする場合

被保険者の方が、保険期間中に次のような状態になられた場合に、主契約保険金をお支払いします。（主契約保険金をお支払いした場合、保障は消滅します。）

- (1) 死亡されたとき
  - (2) 加入日以後に生じた傷害または疾病が原因で約款所定の高度障害状態になられたとき
- 「約款所定の高度障害状態」の内容や保険金をお支払いできない場合などの詳細につきましては、パンフレットの該当箇所をご覧ください。

### ■ お引受条件（加入資格、保険金額、保険金受取人など）

加入資格（年齢条件）や保険金額、保険金受取人の取扱などの詳細は、必ずパンフレットをご覧ください。なお、契約更新後に加入資格を失われた場合は、この保険契約から脱退していただく必要があります。

### ■ 保険料について

保険料は、毎年更新日時点の加入状況・加入者の年齢に基づき、契約ごとに算出し変更します。  
お支払回数・お払込経路などにつきましてはパンフレットの【掛金のお支払方法】をご覧ください。

### ■ 配当金について

ご加入の「退職後継続保障制度」には、配当金はありません。

### ■ 脱退による返戻について

この保険契約には、脱退による返戻金はありません。また、満期返戻金もありません。  
ただし、保険金をお支払いした時点で、未経過期間の保険料があれば、月割にて返戻します。

### ■ 引受保険会社

この保険契約は共同取扱契約です。引受保険会社は各ご加入者の加入保険金額のうち、それぞれの引受割合による保険契約上の責任を連帯することなく負います。なお、引受保険会社および引受割合は変更することがあります。

詳細につきましてはパンフレットの【引受保険会社と引受割合】の欄をご覧ください。

〔事務幹事会社〕三井住友海上あいおい生命保険株式会社 〒104-8258 東京都中央区新川2-27-2

〔お問い合わせ先〕団体保険業務部 団体保険業務グループ TEL 03-5539-8391 平日/9:00~17:00

## 団体定期保険 注意喚起情報

ご加入のお申込みの際に特にご注意いただきたい事項を記載しています。  
ご加入前に必ずお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。  
各事項の詳細については、パンフレットの該当箇所を必ずご確認ください。

### ■ クーリング・オフ

この保険は、企業・団体を契約者とする保険契約であり、被保険者となられる方のご加入のお申込みにはクーリング・オフの適用がございません。

### ■ 保険の保障開始時期について

引受保険会社にご加入を承諾した場合、引受保険会社は「加入日」からご契約上の責任を開始します。  
なお、生命保険会社の社員・代理店には保険への加入を決定し責任を開始させるような代理権はありません。

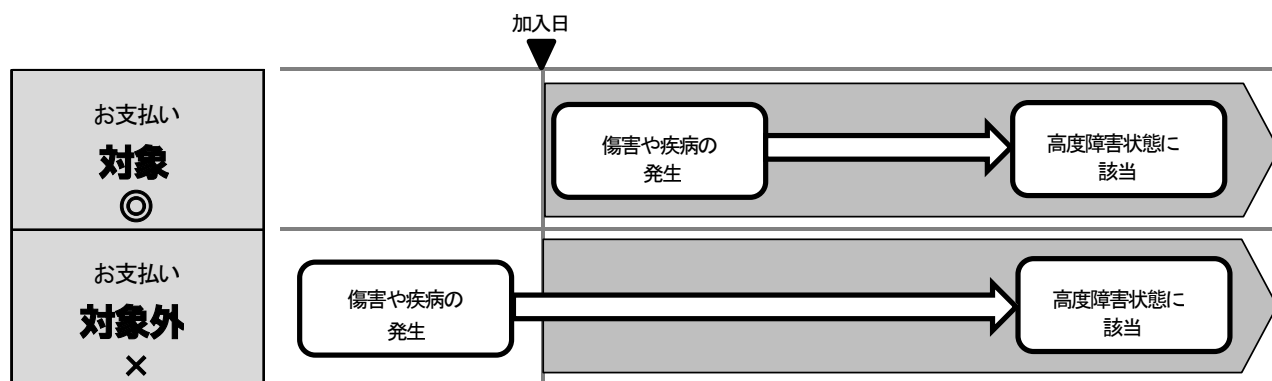
裏面も必ずご覧ください。

## （「団体定期保険 注意喚起情報」続き）

### ■ 保険金をお支払いできない場合（主なもの）

次のいずれかに該当された場合、保険金のお支払いができません。詳細につきましては、パンフレットをご参照ください。

- 加入日から1年以内における被保険者の自殺
- 契約者、被保険者、保険金受取人の故意によるとき
- 戦争その他の変乱によるとき
- 加入日前に生じた傷害や疾病を原因として約款所定の高度障害状態になられたとき（その傷害や疾病を告知いただいた場合でもお支払いの対象とはなりません。）



- 当初（在職時）ご加入の際、契約者または被保険者から告知していただいた内容が事実と相違し、契約の全部またはその被保険者の部分が告知義務違反により解除されたとき
- 契約者または被保険者に詐欺の行為があり、契約の全部またはその被保険者の部分が取消となったとき
- 契約者または被保険者に保険金を不法に取得させる目的があり、契約の全部またはその被保険者の部分が無効になったとき
- 契約者、被保険者または保険金受取人が保険金などを詐取る目的で事故招致をしたときや暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められたときなど、パンフレットに記載の「重大事由」に該当し、保険契約の全部またはその被保険者の部分が解除されたとき  
（※）例えば、「現在の医療水準では治癒が困難または死亡危険の極めて高い疾患の既往症・現症などについて故意に告知をされなかった場合」など、告知義務違反の内容が特に重大な場合、詐欺による無効を理由として、保険金をお支払いできないことがあります。この場合、加入日からの年数は問いません。（告知義務違反による解除の対象外となる1年経過後にも取消となることがあります。また、取消となった場合には既に払い込まれた保険料については返金されません。）

### ■ 保険会社の財産の状況が変化した場合

保険会社の業務又は財産の状況の変化により、ご加入にあたってお約束した保険金額、年金額などが削減されることがあります。

### ■ 生命保険契約者保護機構について

引受保険会社は、生命保険契約者保護機構に加入しています。生命保険契約者保護機構の会員である生命保険会社が経営破綻に陥った場合、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護の措置が図られることがありますが、この場合にも、ご契約時の保険金額が削減されることがあります。これらの取扱いについては現在の法令に基づくものであり、今後法令の改正により変更される可能性があります。詳細については、生命保険契約者保護機構までお問い合わせください。

（生命保険会社が破綻した場合の保険契約の取扱いに関するお問い合わせ先）

生命保険契約者保護機構 TEL：03-3286-2820 月～金（祝日・年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～午後5時

ホームページアドレス； <https://www.seihohogo.jp/>

### ■ この商品にかかる指定紛争解決機関は、（一社）生命保険協会です。

（一社）生命保険協会の「生命保険相談所」では、電話・文書（電子メール・FAXは不可）・来訪により生命保険に関するさまざまな相談・照会・苦情をお受けしております。また、全国各地に「連絡所」を設置し、電話にてお受けしております。（ホームページアドレス； <https://www.seiho.or.jp/>）

なお、生命保険相談所が苦情の申出を受けたことを生命保険会社に連絡し、解決を依頼した後、原則として1か月を経過しても、契約者などと生命保険会社との間で解決がつかない場合については、指定紛争解決機関として、生命保険相談所内に裁定審査会を設け、契約者などの正当な利益の保護を図っております。

### ■ 保険金のご請求手続きについて

保険金のご請求は、団体（保険契約者）経由で行っていただく必要がありますので、パンフレットに記載の【保険金をお支払いする場合】に該当した場合だけでなく、支払可能性があると思われる場合や、ご不明な点が生じた場合についても、すみやかにパンフレット記載の【お問い合わせ先等】にご連絡ください。

なお、保険金は、3年間ご請求がないと、原則としてご請求の権利がなくなります。

この書面はとても重要なものですので、パンフレットとともに大切に保管ください。